

学校現場から見た「2009 年度全国学力・学習状況調査」

2009 年度日教組実態調査 ～概要～

<事前練習や教育課程への影響について>

- 調査対策のための事前練習を全く行わなかったという声がある一方で、事前練習の強要はなくとも、昨年度の問題やプリント学習など事前対策をせざるをえないとの声が多い。
- 昨年度同様、管理職等からの事前練習をするよう声かけがあったり、一部の地域においては教育委員会主導で事前対策を強要したりしているところもある。
- 事前練習や調査に少なからず時間を費やしており、授業時数確保の点や年度始めのさまざまな学校行事との関連から、教育課程に大きな影響を及ぼしている。

- ・ 管理職が点数上げのため、この時期だけ 6 学年の教科担当をしている。いつもは複式だがこの時期だけ単式になる。
- ・ 校長・教頭から、練習プリントや昨年の問題をやらせるようにとの発言があった。
- ・ 練習用プリントを業者から買って、練習した。5 年の 3 月・6 年の 4 月にそれぞれ 10 日間、30 分ほど対策にあて、その分単元の学習を削っている。
- ・ 教育課程への影響として、時間割、行事の変更、他学年への影響(特に複式学級)、非常勤講師、少人数担当、専科の時間割調整が困難、教科によって進度の差が出る等影響が多々出ている。

<子ども・教職員の負担、実施上問題点について>

- 半日もしくは一日かけての調査は、児童・生徒に大きな負担となっているとの声が多い。中にはストレスでイライラをつのらせる子や体調不良を訴える子も見られた。
- 教職員にとっても、打ち合わせや準備に労力がかかり、当日もハードな日程の中、肉体的にも精神的にも負担となったとの声が聞かれる。
- 学校現場では、全国学力・学習状況調査に加え、県や市の学力調査、CRT 調査など学力に関する調査が実施されており、子どもの負担への懸念とともに、屋上屋を重ねる調査は必要なのかという声が多い。

- ・ 1 日とはいえ 4 月の忙しい時期であること、行事も多い時期であること、県や市のテスト、CRT も実施されることが多い時期であることから、教員だけでなく、子どもへの負担が多く心配。
- ・ 子どもはやりなれていない形式のテストを長時間受け、プレッシャーやストレスを感じている様子で、終了後はぐったりしており、中には体調の不調を訴える子どもが出てきたことは大きな問題だと思う。
- ・ 当日の欠席者に対し、新聞での問題解答発表後の実施では配慮がないのではないか。
- ・ 日本語の指導が必要な生徒にとってルビがふってあっても通訳がいても困難な状態があった。

<調査内容に関する問題点について>

- 問題数および読解力・思考力・表現力を問う問題が多く、子どもに対する負担が多すぎるとの声が非常に多く出されている。
- 学習指導要領の内容に関する問題だということだが、日頃の基礎的・基本的な学習の定着を重視している学校現場とのギャップが大きく戸惑いの声が出されている。
- 質問紙調査は昨年に比し項目が減ったが、プライバシーに関わる事項が未だあり、さらに精選すべきとの声がある。

- ・ 読解力・思考力・表現力を問う内容の問題が多すぎる。普段のテストと比べ子どもには難しい。
- ・ B問題は難しすぎた。A問題に関しては(特に国語)時間が足りない。
- ・ 1つの問題が数ページにもわたり、見づらく答えにくかった。
- ・ 質問紙調査の項目が減ったがまだ多い。プライバシーに立ち入る内容があり、学習状況と家庭状況を無理に結び付けようとしていると感じた。住んでいる環境によって、子どもの生活環境は大きく違うことを理解してもらいたい。
- ・ 調査内容、課題をいわゆる学力のひとつとしてとらえることに、全て反対ではないが、この部分の「力」を付けようとするのであれば、今すすめられようとしている教育改革(施策)は違う方向にすすんでいるように感じる。
- ・ 保護者から「この調査を受けてどうなるのか」「結果がどんなふうに出られるか不安」など声があった。

<問題や課題、昨年に比し改悪改善された点について>

- 児童生徒名ではなく番号を書くようになったことは、個人情報保護の点から肯定的にとらえている。
- 調査に多くの経費をかけるよりも、教員を増やすなどの教育条件整備を優先してほしいとの声がある。
- ◎悉皆による調査に対し、学校現場への負担、序列化・過度な競争の懸念、費用対効果などの点から、抽出調査とするなど見直しを求める声が多く出されている。

- ・ 悉皆による全国学力調査に予算を使うより、クラスサイズを小さくしたり、教職員の定数改善をすべき。
- ・ 結果公表は行ってないが、ゆくゆくはどうなるか心配。学校格差が生まれないだろうか。
- ・ 実施時期や調査内容も含め見直してほしい。せめて県調査との整合性をはかるなど。
- ・ 毎年、悉皆で行う意味がない。
- ・ ○○町教育長は各学校長に去年の問題を解かせるよう『指示』を出していた。文科省は「テストは普段の学習習熟度をはかるねらいがあり、事前に特別な学習をするものではない」としているが、現場では点数アップの強大なプレッシャーがかけられている。
- ・ 事前練習が行われた学校があったが、○○教育委員会の指示で行われるなど、点数競争・序列化を煽ることを行政が率先して行っている。